

## 目次

ページ	
1	<b>展望</b> 環境配慮施設は手間暇かけて 藤原正幸
3~26	<b>小特集</b> 河川における環境配慮の技術
3	農業農村整備事業における「環境との調和への配慮」 鳥井健太郎
7	2次元生態水理モデルによる環境修復効果の定量評価 福田信二・棚倉大智・平松和昭・原田昌佳
11	中小河川の多自然川づくりと排水路における生物生息場創出 向井章恵・堀野治彦・樽屋啓之・中桐貴生
15	湿地造成は水田地帯の魚類個体群の保全に貢献できるか 西田一也・大平 充・千賀裕太郎
19	河川や農業水路におけるイシガイ類の流下応答に関する基礎実験 柿野 亘・永吉武志
23	メコン河委員会による環境プログラム 北村浩二
27~36	<b>報文</b>
27	コロンビア日系人農家の農業展開と現状 草 大輔・山本忠男
31	国営両総農業水利事業の完了と特徴的な整備について 播磨宗治・相場千秋・千原瑞穂・柿田和弥
37	<b>レポート</b> ミャンマー連邦共和国におけるモデル圃場整備事業の実施 江口敦俊・橋口幸正・日笠基嘉
42~53	<b>技術レポート</b>
42	北海道支部：傾斜圃場における土壌流亡の実態と作土保全の検討 南部雄二・野作 誠・今野 歩
44	東北支部：農業用ため池における堤体の耐震性検証技術 佐藤輝幸
46	関東支部：入間川における魚道の設計・施工 齋藤譲一・上原弘志・君嶋克一
48	京都支部：住宅隣接地での排水路工事における仮設土留め工法 牧野良博
50	中国四国支部：キャベツ実証栽培圃場の整備 井居秀隆
52	九州沖縄支部：衛星画像と水土里情報を利用した土地利用状況の把握 矢尾田清幸
54	<b>小講座</b> 多自然川づくり 森 淳
55~74	<b>コミュニティ・サロン</b>
56	私のビジョン 強かに、自由に。 皆川明子
59	スクール便り 総合学科における農業土木教育 千葉県立安房拓心高等学校 総合学科 土木系列一 山口和之
61	<b>Cover History</b> 春の三ツ口池一満水のため池と田んぼの幾何学模様が綺麗でした！ —表紙写真由来— —愛知県豊橋市— 都築佳子
63	<b>通信教育</b> 技術者継続教育機構 第114回通信教育問題
66	<b>支部講演会報告</b> 東北支部（第57回）
75	<b>インフォメーション・コーナー</b>

### 春の三ツ口池（都築佳子）

目をスキャナーのように画面上を移動させる写真だ。中心に向かって、ということはある意図されたものらしいところに向かって目が引き込まれてゆくのではなく、すべてが等価で周辺であると言われるべきものは何一つない。そういう思いに溢れた写真。

逆に言うと、写真がそういう思いを湧きたたせる動機になっているのだと思う。手前の岩、新緑の樹木、萌え始めた桜、時を待つ田、それに備える水の蓄え、それらを取り囲んで守っている森、時に合図を送る人の暮らす集落。写真のなかのすべてが同じ時を共有し始まりを待っているかのような、その一体感に共感をもたらされ、＜等価＞の発見をくれる写真。／



公益社団法人 農業農村工学会

2015  
VOL-83

3

WATER,  
LAND AND  
ENVIRONMENTAL  
ENGINEERING

<b>Feature Section</b> : Maintenance Technology of the Environmental Consideration in the River and the Drainage Canal	
“Consideration of Harmony with Environment” in Agricultural and Rural Development Project	<i>TORII Kentarou</i> ……3
Application of a Two Dimensional Ecohydraulic Model for Assessing Restoration Scenarios in an Agricultural Canal	<i>FUKUDA Shinji, TANAKURA Taichi, HIRAMATSU Kazuaki and HARADA Masayoshi</i> ……7
Creation of Habitat in Drainage Canal from a Standpoint of Neo-natural River Reconstruction in Small to Medium Size River	<i>MUKAI Akie, HORINO Haruhiko, TARUYA Hiroyuki and NAKAGIRI Takao</i> ……11
Can Construction of Wetlands Contribute to Conservation of Fish Population in Paddy Field Area?	<i>NISHIDA Kazuya, OHIRA Mitsuru and SENGU Yutaro</i> ……15
Basic Experiments about Velocity Which into Unionid Mussel Flows	<i>KAKINO Wataru and NAGAYOSHI Takeshi</i> ……19
Environmental Programme by Mekong River Commission	<i>KITAMURA Koji</i> ……23
<b>Papers</b>	
Agricultural History and Current Situation of Japanese Immigrant Farmers in Colombia	<i>KUSA Daisuke and YAMAMOTO Tadao</i> ……27
Regarding Characteristic Maintenance on Completion of “RYOSO” Irrigation Project	<i>HARIMA Muneharu, AIBA Chiaki, CHIHARA Mizuho and KAKITA Kazuya</i> ……31
<b>Report</b>	
Model Farmland Consolidation Project in Republic of the Union of Myanmar	<i>EGUCHI Nobutoshi, HASHIGUCHI Kosei and HIKASA Motoyoshi</i> ……37
<b>Technical Reports</b>	
Situation and Countermeasures of Erosion in the Hillside Field	<i>NAMBU Yuji, NOSAKU Makoto and KONNO Ayumi</i> ……42
Earthquake-resistant Inspection Technology of the Bank Body in the Reservoir for Agriculture	<i>SATO Teruyuki</i> ……44
Design and Construction of Fishway in Iruma River	<i>SAITO Joichi, UEHARA Hiroshi and KIMISHIMA Katsuichi</i> ……46
The Temporary Edgings Method in Drainage Construction in Residential Areas Adjacent	<i>MAKINO Yoshihiro</i> ……48
Development of Cabbage Cultivation Field for Demonstration	<i>IORI Hidetaka</i> ……50
The Handling of Land Use Information Using Satellite Image and “Midori Information”	<i>YAOTA Kiyoyuki</i> ……52
<b>Technical Word</b>	
Nature-Oriented River Work	<i>MORI Atsushi</i> ……54

お知らせ○（公財）国土地理協会平成 27 年度学術研究助成の実施について……74

▼ 主題は豊川用水の調整池だが、画面の片隅に見えるだけで存在感も十分。この下部にもろもろがぶら下がっているという組織図さながらのツリー状況が十分に分かる。  
 というのも愛知県東三河地方は昔から幾度となく干ばつに悩まされてきたところで、豊川の水を引くことが再生の切り札だった。上流にダムを造って水を溜めそこからの導水によって自然条件を克服してきたのがいくつもの導水路、用水路そして調整池。三ツ口池もその一つ。戦後直後の大がかりな国営水利事業のはてにできたこの調整池も、いまはもう 40 年以上の歳月を経てすっかりと新たな自然となじみきった。池が主役だと語らずして教えてくれる写真である。  
 （講評 東京造形大学名誉教授 柳本尚規）